

商いから見る まちと事業と これから

タイトー キタリズム

TAITO KITA RHYTHM

◀「お問合せ」や「活用のお申込み」はこちらの二次元コードから！

活用したい方を募集中です！ 📍日本堤1丁目



*物件の反対側は、本誌の〈表紙の写真〉をご覧ください



物件A：1階の様子



物件B：2階の様子



オーナーの中江さん

土手通り沿いの船のような二軒長屋

- ✓築70年
- ✓バス停目の前
- ✓住居/事業利用可

ひとつの壁を共有する双子のような長屋。同じ通りに「伊勢屋」やオーナーの中江さんが営む「桜なべ 中江」があり、商店街にも近いので、なにか事業を始めるのにぴったりな物件です！



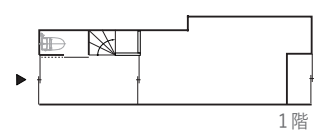
〈お問合せフォーム〉

タイトーキタリズムもサポートします！

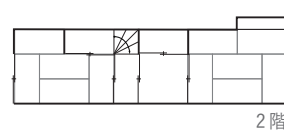
WANTED!

町会活動や商店街のイベントにもぜひ手を貸してほしいです！
事業内容や家賃などをご相談ください！

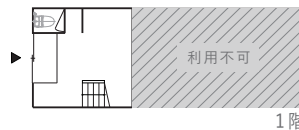
// その他、我こそは！という人もご相談ください //



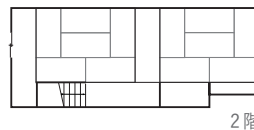
物件A：面積 55.15㎡



2階



物件B：面積 46.23㎡



2階

まちセッション! Vol.4を開催!

「まちの未来を想像しよう！」

7月7日七夕の日に「まちセッション!」を開催しました。ゲストをお呼びする今までの講演スタイルではなく、参加者とのワークを通じた双方向の会を目指しました。2年間の活動報告や物件の進捗報告を前半に。客席の中にも顔見知りが増えたことを実感しました。後半は「まちの未来想像シート」を使ったワーク。みなさんはどんな人なのか？まちにどんな気持ちを抱いているのか？文章や絵に落とし込みました。普段わたしたちが伺えないお話を聞くことができ、まちに対する期待も感じられ、気になるアイデアを拾い上げるコメンテーターとみなさんのやりとりはまさにセッション。書いていただいたシートはSNSなどでもご紹介したりしていきます！まちの未来を考えた2時間となりました。



見逃し配信はコチラ！
（期間限定配信）



▲タイトーキタリズムの活動をみなさんにご報告！



▲ワークの時間ではまちへの想いを語り合いました！



▲「未来想像シート」では、こんなまちになったらいいなといった皆さんの想いを描いていただきました！

情報発信拠点

●軒先屋台

●勉強会（まちセッション）

●発行

「まちの編集室」

物件

ひと

活動に興味のある方はぜひご連絡ください！

タイトーキタリズムは、台東区・(株)HAGISO・(株)グランドレベルによって結成された「まちの編集室」が発行しています。まちの編集室は、情報発信・イベント企画・拠点づくりの3つを軸に、『空き家や空き店舗のマッチングサポート』『まちの人や出来事とのリアルな交流』を進めます。

情報発信中！

Instagram

ホームページ

【お問合せ先】
台東区 地域整備第二課
電話：03-5246-1366
ファクス：03-5246-1359
メール：chilki02.99t@city.taito.tokyo.jp

発行月：2023年8月
発行：台東区
編集：株式会社HAGISO
株式会社グランドレベル

第4号

August. 2023

「タイトーキタリズム」は、台東区北部地域を中心にまちとひと、風景や日常をまるっともっと好きになる、地域密着型メディアです。

台東区

キタリズム インタビュー まちのひとに学ぶ

商いから見るまちと事業とこれから

これまで地域のみなさんにお話を伺ってきましたが、今回は北部地域で商いをされている人、これからお店を開きたい人にフォーカス！地域の外から来た人はどのような想いでこの地域で商いをされているのでしょうか。これからまちで何かを始めたい！そんな気持ちをサポートできるエピソードをご覧ください。

吉原にある遊郭専門出版社兼書店です。店主の渡辺さんは、スモールビジネスを展開する商店主としてこのまちをどう見ているのでしょうか。

開業時に誰かに相談することはなかったです。相談しなくても成立できるスケールだったので、自分の意志でやりきった方がいいなと思いました。こういう場所は不動産やネットにはのっていないので、仲介手数料や礼金をカットするために自分で動きました。手当たり次第ではなく、アタリをつけてからいきました。それでも成功確率は低いので、**泥臭くやるしかなかった**。エピソードとしては面白いけれど参考にならないかもしれないですね。地域で事業を起こすといった文脈において一番大事だと思うのは**「失敗できる環境をつくる」**こと。何が成功するか分からないので、**できるだけ**

敷居を低くして転んでも痛くないようにする。この地域に他にあればいいのは、半日くらい過ごせる場所でしょうか。山谷は良くも悪くも知名度はあるけれど、ここにきて1日過ごせるわけではないです。**せっかく来てくれたからには滞在できるような場所がある**とよいのではないのでしょうか。うちは地元の需要を満たしているわけではなくて、ほとんどのお客さんは地域外からいらっしゃいます。そこがおそらく外からはわからない部分ですね。賑わいづくりが重要とよく聞きます。全国の遊郭を巡り各地を見るとある意味で「混乱」が「賑わい」なのではないかと思うようになりました。

渡辺さんの自ら道を切り開いていく力を感じつつも、自己資金でできる規模でスタートするといったことはこれから事業を始めたい方への的確なアドバイスでした。地域外から人を呼べる力をもつ店も北部地域にはあるということが改めてわかりました。

若い女性の心をつかむ数々のスパイス料理や焼き菓子が人気を博し、現在では週末の予約は必須。店主の酒井さんに、開店の経緯やまちについて思うことを伺いました。

お店を始める前は**成功するかなんてわからなかったですね**。この地域固有のものや山谷と紐づくものがあればいいかもしれないと考えて、最初は馬肉の研究なんかもしていたのですが、料理もお酒も結局好きなものでやると決めてやっています。**屋号の「山谷」は物議をかもしていますが、問題になったことはない**です。よくぞこの名前にしてくれたという反応もあったくらいです。僕自身は出身も住まいも別の場所ですが、地元のみなさんにも仲良くしてもらっています。オープン当初からお客さんの層は変わらず、ほとんどが20代から30代の女性。来店を機に歴史を調べてくれる人もいるよう

です。わざわざ遠めの駅で降りて散策してから来店する人もいて、この名前にして良かったです。出店するきっかけになったのは遊郭好きで知り合ったカスタリ書房さん。物件の紹介やオーナーとの間に入ってくださったこともあります。大家さんや開業時に支援していただいた区の方など、**要所要所で重要な出会いがありましたね**。今は商店会にも所属していて、物件オーナーさんとお話しする機会も増えて**シャッターがしまっている事情**を伺うこともあります。**それぞれに思いがあって、事業者が増えて空き家が減ることが果たして良いことなのか**は判断が難しいことでもありますね。

試行錯誤から導き出された突き抜けた料理やコンセプトが結果的に外からひとを呼ぶことに。出店にはキーパーソンとの出会いも重要なポイントでした。人と空き家のマッチングだけでなく、人と人が出会える場をつくることも私たちの役割でもあると思います。

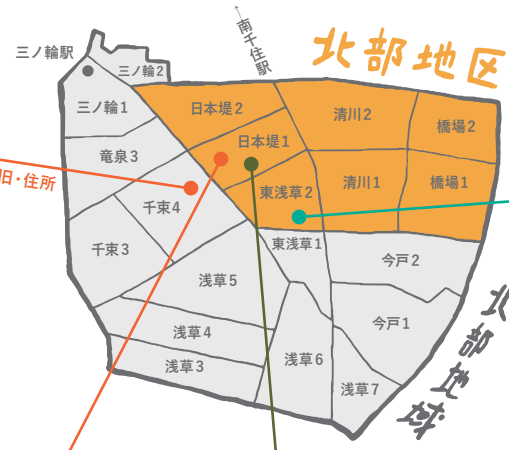
物件を探し中！



SANT JORDI

市川 勝也 (いちかわ・かつや) さん

花と植物と本を扱う
お店を開店準備中！



引き続きフリーコーヒーも実施！

今年度最初は「湯どんぶり 栄湯」さん！



近隣の飲食店の方が遊びにきてくださり、コーヒー豆の差し入れをいただくといった予想外の展開に。参加者の方にアイスコーヒーを淹れてもらう一幕。

軒先を貸して
いただける方を
募集しています！

花と植物と本を扱うお店を開業準備中の市川さん。物件を絶賛探しています。タイトーキタリズムでは、空き物件でのポップアップの実施をサポートしました。

妻の実家が東浅草で、結婚を機に住み始めました。今年2歳になった娘の存在が「地域」を意識し始めたきっかけです。**子どもにとってはこのまち=生まれ育つ環境になるわけですから**。まちをよくしたいですし、彼女には**「自分が住んでいるのはいいまちだな」と思ってもらいたいです**。できれば地域の人たちとのつながりを深めていきたい気持ちがあります。やりたいお店の形は**「花と植物と本を扱うお店」**です。今年の春まで10年ほど花屋に勤めていました。今は開業準備をしながら、注文を受けた分を作って届けたり、月に1回程度イベントに出店したりしています。生花だけでなくドライフラ

ワーや、アレンジなど花や植物にまつわることは幅広くやっています。元々本が好きなのですが、さまざまな本に触れる体験が他人を受け入れる下地をつくるのではないかと考えています。扱う本はSDGsとか子どもの教育にいいなと思えるもの。この地域を担う子どもたちとその親世代に向けて**多様性や平和に関するメッセージを発信**していけたらと思います。花と植物と本って、必ずしも必要なものではないけれど日常を豊かにしますよね。人を笑顔にしたいですし、自分自身も楽しんで花を扱ってたいです。ポップアップはとていい機会です。**今後の物件探しにもつなげたいです**。

タイトーキタリズムが初めて出会った「地域で事業を始めたい人」が市川さんです。市川さんの思いが具現化できるよう、事業開始前から伴走していきます！

ポップアップイベントを開催しました！ 7/4 & 7/31



SANT JORDI 花屋と本屋さん



活用事業者を募集中の物件「花はな」で期間限定のお店(ポップアップ)を開きました。オープンの11時から「インスタを見てきました！」と20代の女性が来店。絵本や植物を手にとってくださり、そのあとも人は途切れず1日中賑やかな時間となりました。物件オーナーさんも「楽しかった、またいろんな活動がこの場所で展開されるようになってほしい」と嬉しそうに語ってくださったのが印象的でした。



今回ポップアップを実施した物件は、**活用したい方を募集しています！**

☑️ 面積 28.80㎡ ☑️ 築 37年 ☑️ バス停徒歩1分

用途や期間、貸りる範囲、現状復帰の必要性などは要相談！オーナーとコミュニケーションをとりながら活用したい方を募集します！「ここでお店を開きたい」「ポップアップにチャレンジしてみたい」などなど、お気軽にご相談ください！

東浅草
2丁目

千束にやって来て8年目！



カスタリ書房

渡辺 豪 (わたなべ・ごう) さん



現在移転作業中！新しい場所での開店が待ち遠しいです！
(旧・住所) 〒111-0031 東京都台東区千束4丁目39-3

日本堤にやって来て6年目！



山谷酒場

酒井 秀之 (さかい・ひでゆき) さん



青い看板と赤い暖簾の佇まいが素敵なお店です！
(住所) 〒111-0021 東京都台東区日本堤1丁目10-6

これまでは北部地域出身の方へのインタビューを重ねてきましたが、今回取材したみなさんは地域外出身です。この地域で「商売をしている」「事業を始めるために準備中」と、それぞれきっかけや状況は違いますが、みなさんの事業や活動でエリアが色づいていきます。まだ点のように見えますがみなさんがつながって線となり、面となる未来にタイトーキタリズムも関わっていきたいです。